

セーフコミュニティ かめおか



～けがや事故を予防しよう～

Vol.49 令和8年3月号

セーフコミュニティとは、「けがや事故は偶然の結果ではなく予防できる」という観点から市民の皆さまと行政機関などが協働して安全・安心に暮らせるまちをつくる取り組みです。

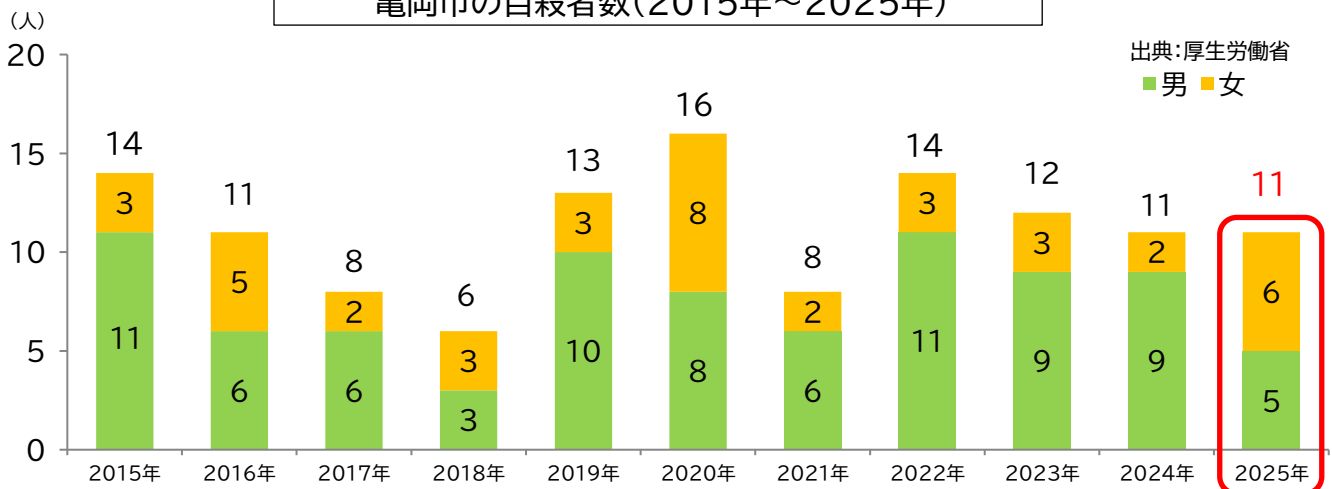
亀岡市では、「スポーツの安全」「自殺対策」「高齢者の安全」「乳幼児の安全」「交通安全」「防犯」「防災」の7つの対策委員会を設置し、安全・安心なまちを目指しています。

一人で悩まないで誰かに相談してください

3月は、月別自殺者数が最も多い月であり「自殺対策強化月間」と定められています。「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現に向け、全国的に相談事業や啓発活動が集中的に行われています。

亀岡市の過去10年間で平均自殺者数は約11人で、2025年も11件(暫定値)と同水準となっており、深刻な状況です。周囲で悩んでいるような人に気づいたら、お声がけをお願いいたします。

亀岡市の自殺者数(2015年～2025年)



◎その悩み、誰かに相談してみませんか？

困ったときには各機関に相談してください。あなたは決して一人ではありません。

相談窓口	電話番号	受付日・時間
亀岡市福祉なんでも相談窓口 (亀岡市地域福祉課)	(0771)25-5029	月～金曜日(祝日、年末年始を除く) 9:00～12:00、13:00～17:00
京都府自殺ストップセンター	(0570)783-797	毎日(24時間)
京都いのちの電話	(075)864-4343	毎日(24時間)
こころの健康相談(京都府)	(075)645-5155	月～金曜日(祝日、年末年始を除く) 9:00～12:00、13:00～16:00
よりそいホットライン	(0120)279-338	毎日(24時間)

大人と子ども向けの防災士養成講座を実施しました

防災対策委員会では、防災士養成講座を大人と子ども向けに実施し、それぞれ多くの方に参加いただき、市民の皆様の防災意識の高さを感じました。こども防災士養成講座では、冠水路を想定した歩行や応急担架体験などを通じ、親子で防災・減災について学ぶ機会となりました。



市内防災士人数
(令和7年12月末現在)

防災士登録数:280名
こども防災士数:83名
(延べ人数)

高性能防犯カメラ20台を新たに設置しました

亀岡市では、夜間帯でも車両ナンバーが読み取り可能な高性能防犯カメラ20台を新たに設置し、令和8年1月30日に亀岡警察署と協定締結及び除幕式を開催しました。

これで市内全域の防犯カメラは累計50台となり、犯罪発生を抑止や増加傾向にある認知症行方不明者の早期発見、子どもの見守り等の効果が期待できます。



令和8年1月30日 防犯カメラ協定・除幕式の様子

認知症高齢者等事前登録制度を実施しています

認知症の高齢者等が行方不明になるケースが全国的に増加しています。亀岡市では、認知症等により道に迷って帰れない人の名前・住所・連絡先・写真等を事前に登録する「事前登録制度」を実施し、実際に行方不明者が発生した場合に関係機関へ迅速な情報提供をすることで、早期発見に努めています。

登録を希望される場合は、高齢福祉課(☎:25-5127)までご連絡ください。

対象者:市内に居住し、認知症等で行方不明になるおそれのある方

申請者:対象者の親族や成年後見人など

持参品:対象者の全身写真(3か月以内)と申請者の本人確認ができるもの(免許証等)



登録者には衣類等に貼る各種シールをお渡します。



こちらのQRコードから市HPの該当記事が確認できます。